

時間学特別セミナー



「時間意識の国際比較」

日時：2012年2月28日（火）13:30～17:30

場所：人文学部小講義室

◇ **開会の辞** 山口大学時間学研究所長 辻 正二

◆ **馬 広海**（山東大学哲学・社会発展学院副院長）

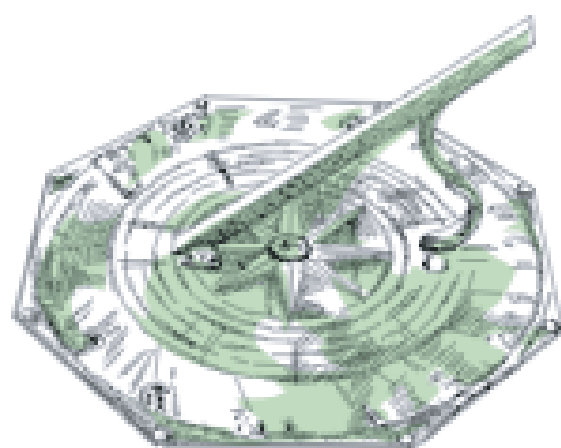
「中国人の時間」

中国人の意識の中で、時間というのは実体性、流動性、循環性及び神聖性などのような特徴を持っているものとされている。中国人にとって、陰暦は伝統的な時間システムで、農業生産、政治法律活動、文化伝承及び個人生活などの面で重大な意義を持っている。今日の中国社会には、異なる社会団体は自分なりの時間システムを持っている。と同時に、中国社会には多方面にわたる「時間問題」がある。



◆ **一川 誠**（千葉大学文学部准教授）

「人間の時間的特性と適応問題：実験心理学からの検討」



山口大学と交流のある中国山東大学の研究者と、時間学研究所客員教授による特別セミナーを開催致します。事前の予約なしでどなたでもご自由に参加頂けます。皆様のご来聴を歓迎いたします。

お問い合わせ：平 田 083-933-（5 8 4 8）